



9/15
(木)

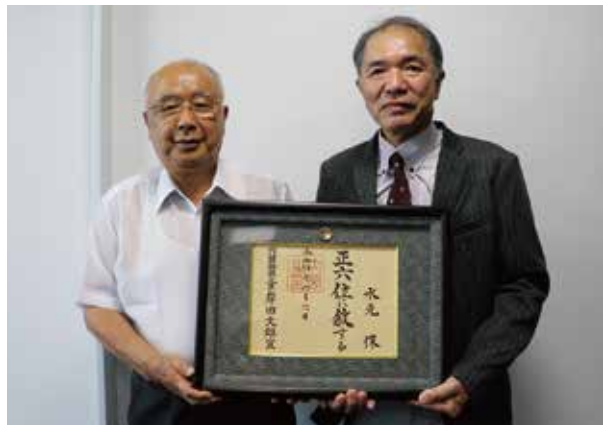
水元さんが正六位を授与 多大な功績に感謝

9月15日、(故)水元保さん(幣串)に、長年にわたる地方自治の振興発展に貢献された功績をたたえ、叙位・正六位が贈られ、川添健町長から息子の正博さんに伝達されました。

保さんは、生前、旧東町議会議員として24年間在職され、建設経済委員会委員長や総務委員会委員長などの要職を歴任。日本マンダリンセンターの建設や介護施設の整備などに携わり、本町の発展に大きく貢献されました。

正博さんは「とても立派な章をいただいた。本人

正六位の伝達を受けた水元正博さん(写真右)



の頑張りもあるが、周りの皆さんや家族の支えがあってこそ。改めて感謝したい」と話しました。

9/21
(水)

千人街頭立哨を実施 安全確保に努めて

9月21日から30日までの10日間、令和4年秋の全国交通安全運動が行われました。

これに合わせて、阿久根警察署の職員や阿久根地区交通安全協会会員、阿久根地区安全運転管理者協議会会員らは、交通事故の防止を図ろうと、千人街頭立哨を実施しました。

今回のスローガンは「ルールとマナー乗せて走ろう秋の道」で、子どもや高齢者など歩行者の安全確保や夕暮れ時と夜間の歩行者事故などの防止、飲酒運転の根絶などを重点目的に掲げています。

ドライバーへ交通安全を呼び掛ける



街頭立哨には約70人が参加。通勤時のドライバーや登校する児童生徒へ交通安全を呼び掛けました。

9/21
(水)

中学・高校へトイレットペーパーを寄贈 子どもたちの交通安全に

9月20日と21日の2日間、阿久根地区安全運転管理者協議会青年部が長島町と阿久根市の中学・高校にトイレットペーパーを寄贈しました。

この活動は交通安全の啓発活動として3年前から行って、各学校に100個ずつ計900個のトイレットペーパーを配布します。

トイレットペーパーには自転車に乗る際の違反事項がイラストで描かれていて、身近なところで交通安全について考えることができます。

坂口卓史部長は「子どもたちの交通安全につ

大浦慶子教育長へ手渡す坂口部長(写真右)



ながればいと思う。今後も続けていきたい」と話しました。